

イワクラ調査票

提出月日 2016年5月7日

受付番号 A00022

整理番号 290012

単独・群	概要（遺物・伝承）	
<input type="checkbox"/> 単独のイワクラ <input checked="" type="checkbox"/> イワクラ群	<p>奈良県平群町の生駒山系中腹にある千光寺。（寺伝によると） 役行者が大峰山を修験の場とする前にここで修行していたそうで「元の山上ヶ岳」という意味で元山上とも呼ばれている。また、女人の修行もできるため、「女人山上」ともいわれている。大峰山と同じように表行場・裏行場をもち、この行場には寺の裏から登ることができる。</p>	
名称		
平群の千光寺巨石群		
公開可否		
公開		
所在地	参考資料文献（文献・書籍・ホームページ）	
奈良県生駒郡平群町 近鉄生駒線東山駅西方約3km 東山駅交差点を西に約3km	案内板 HP その他	
GPSデータ		
34.655020, 135.685389	<th data-bbox="818 954 1532 1003">情報提供者</th> <p data-bbox="818 1010 1532 1088">柳原輝明</p>	情報提供者
写真	その他	
 <p>The top part of the image is a detailed map titled '鳴川溪案内' (Mikawa River Guide) showing various trails and landmarks like '不動の滝' (Fudou no Taki) and '鐘掛岩' (Kane-kake Iwa). The bottom part is a photograph of a large, dark, rounded boulder in a wooded area, with a small sign in front of it.</p>	<p>千光寺行場の案内図によると、駐車所から数分の位置に鳴川磨崖仏群とその奥の千光寺行場のルート及び点在する巨石の位置と名前が記されている。「清滝は修験道の行場の一つで、岩壁の八尺地蔵は鎌倉期の優作。対岸の磨崖五尊仏・貝吹地蔵・はらみ地蔵・ほら吹き地蔵など造像の時代は異なるが、信仰の聖地である」と書かれている</p> <p>鳴川磨崖仏群を後に5分ほど歩くと鳴川の集落に至る。分かれ道があり右千光寺、左行場と書かれている。左の道をとるとすぐに鳴川に出会う。そこには不動の滝の行場があり、不動明王が祀られている。この行場道をたどると、巨大な「鐘掛岩」が左手に現れる。少し行くと、小さな案内標識があり、左鳴川峠、右行場とかかかっている。右の道をとると、目の前に苔むした巨岩が現れるの道を進むと、「平等岩」、「大黒岩」、「蛙岩」などの巨石がみられる。</p> <p>学会使用欄 <input checked="" type="checkbox"/> イワクラ認定 <input type="checkbox"/> 暫定イワクラ <input type="checkbox"/> 未イワクラ</p>	